

■氏名：原田敬子（はらだ・けいこ）

【研究業績】

■著書・編著書・CD・楽譜出版等

表題	単著・共著	発行年月	出版社・発行元
楽譜出版（抜粋）			
アコーディオンを含む楽曲（ソロ～コンチェルト等 全12曲）	単著	2001年～2016年	Edition WUNN（ドイツ）
第3の聴こえない耳III オーケストラ総譜（販売）、パート譜（管理）	単著	2005年	出版：全音楽譜出版
室内楽曲（全13曲）楽譜	単著	2007年～	出版：（株）東京コンサーツ
エコー・モンタージュ オーケストラ総譜（販売）、パート譜（管理）ほか2作の管理	単著	2008年	出版：全音楽譜出版
タブロー ウィンドアンサンブルのための（総譜とパート譜）ほか2作	単著	2011年	出版：（株）東京ハッスルコピー
自作品集CD解説（出版物）（抜粋）			
«F.Fragments»（2012）	単著	2014年	WERGO（ドイツ）、キングインターナショナル（日本）
«NACH BACH»（2004）	単著	2014年	同上
«BOOK I»（2010）	単著	2014年	同上
«midstream +»（2007）	単著	2016年	同上
«Zero Hour»（2005/2012）	単著	2016年	同上
«the 5 th Season»（2012/15）	単著	2016年	同上
«In»(2000)	単著	2016年	同上
«Third Ear Deaf II-b»（2004/2007）	単著	2016年	同上
«Devil Fire Tarantella» «Devil Fire Tango»	単著	2016年	同上
著書（依頼を受けての執筆）			
芸術創造の〈現場〉から～日本の音楽環境と作曲家の仕事	機関誌内で 単独執筆 （依頼）	2006年	『演劇人』（22）p52－57
トーキョーワンダーサイト 「若手音楽家支援」音楽専門 アドバイザーを終えて	機関誌内で 単独執筆 （依頼）	2009年	トーキョーワンダーサイトアーカイヴ

国際Asiago音楽祭レポート 「ソフィア・グヴァイドゥー リナの音楽」	雑誌内で 単独執筆 (依頼)	2010年10 月	月刊『音楽の友』
現代日本の創造的音楽について (佐村河内問題ほか)	機関誌内で 単独執筆 (依頼)	2014年	Neuzeitschrift (ドイツ)
季刊オーケストラ 原田 敬子 「邦人作曲家の肖像」連載 Vol.1～vol.21 まで執筆	単著 (依頼)	2017年～現 在連載中	日本音楽家ユニオン・オーケストラ協議 会発行(季刊) 全21名の邦人作曲家について執筆 (例: 間宮芳生、三善晃、武満徹、一柳 慧、西村朗、松平頼暁、山田耕筰、久保 けんお、八村義夫ほか)
南日本の民謡を追って～久保け んおの仕事	共著 (研究)	2024年3月	北斗出版 / 鹿児島大学国際島嶼教育研 究センターブックレットvol.24 共著者: 梁川英俊 (鹿児島大学教授)
CD、DVD出版物 (抜粋)			
BONE+アコーディオン独奏の ための	CD 1曲収 録	2001年	THOROPHONE (ドイツ) Highway for One 演奏: Stefan Hussong(acc)
After the winter Keiko Harada played by Ictus	自作品集 CD (7曲)	2002年	Cypres (ベルギー) Ictus Ensemble, Brussels
響きあう隔たり Sonora distancia	自作品集 CD (6曲)	2002年	フォンテックJAPAN (日本)
鏡の女たち for 7 performers	DVD映画 音楽約90分 (自作品)	2003年	ジェネオン・インターナショナル・エン ターテイメント (日本) 演奏: 宮田まゆみ(笙)ほか6演奏家
Labyrinth for violin solo	CD 1曲収 録	2005年	MEGA DISC (ベルギー) Violin Encounters 演奏: 辺見康孝
No title for piano	CD 1曲収 録	2009年	LORET Records (イギリス) COSMOS HAPTIC 現代ピアノ音楽 演奏: 竹ノ内博明(pf)
タブロー ウィンドアンサンブ ルのための	CD 2曲収 録	2010年	キングレコード (日本) バンド維新 演奏: 航空自衛隊 航空中央音楽隊
Rondo Variations for cl, pf, 2perc	CD 1曲収 録	2012年	アンサンブル・モデルンレーベル (ドイ ツ) 演奏: アンサンブル・モデルン
BOOK II dead line for accordion	CD 1曲収 録	2012年	Hansler Music (ドイツ) 演奏: Denis Patkovic (acc)
BONE ++ for bass flute solo	CD 1曲収 録	2012年	Musicaphon (ドイツ) Die Mystische Floete 演奏: Carin Levine (fl)

F.Fragments F.フラクメンツ	自 作 品 集 C D (2 2 曲)	2014年	WERGO (ドイツ)、キング・インター ナショナル (日本)
Midstream ミッドストリーム	自 作 品 集 C D (1 0 曲)	2016年	WERGO (ドイツ)、キング・インター ナショナル (日本)
BONE + for accordion solo	CD 1曲収 録	2017年	Stradivarius (ドイツ) Schrift 演奏：Fanny Vicens(acc)
奄美市民歌 輝く未来へ (10バージョンのうち6曲)	DVD 6曲収 録	2021年	奄美市 (非売品、自治体機関に配布) 演奏：中孝介(vo), 原田敬子ほか
The 5 th Season for accordion and guitar	CD 3曲収 録	2022年	Elektromusic, Silhouettes Contemporaines (欧州EU) TRAVERSEE I 演奏：Bastien Poulles(acc) Benoit Segui (gt)
BAI·BAI·BAI for realtime -tuned microtonal piano	CD1曲収録	2024年1月	LAWO (ノルウェー) My Microtonal Piano 演奏：吉田沙苗
BOOK I for accordion solo	CD 4曲収 録	2024年5月	MILANO DISCHI (イタリア) Beyond/Oltre 演奏：Margherita Berlanda

■学術論文・研究報告書等

表題	単著・共著	発行年月	発行雑誌・学会等の名称
日本における西洋芸術音楽の 行方Where abouts? Fine-art Music in Japan	単著 (依頼)	2020年3月	Mercure Des Artes シリーズ「五線紙のパンセ」原田敬子 1
日本の南西地域に継承される 音文化から見えてきた「日 本」について Musical culture inherited in southwestern region of Japan	単著 (依頼)	2020年4月	Mercure Des Artes シリーズ「五線紙のパンセ」原田敬子 2
五線紙のパンセ 日本における 舞台芸術の創造的活動 原田敬 子 (mercuredesarts.com)	単著 (依頼)	2020年5月	Mercure Des Artes シリーズ「五線紙のパンセ」原田敬子 3
音楽芸術における作品とは (博士共同研究口頭発表と補 足)	報告書内に 単独執筆	2022年3月	東京音楽大学大学院博士後期課程 2021 年度博士共同研究報告書
博士共同研究 発表した学生 への感想として	報告書内に 単独執筆	2023年3月	東京音楽大学大学院博士後期課程 2022 年度博士共同研究報告書

島唄継承の未来 (研究報告)	島嶼研冊子 内に単独執筆	2024年秋	鹿児島大学国際島嶼教育研究センター発行(冊子)
-------------------	-----------------	--------	-------------------------

■音楽活動等(過去10年より抜粋)

名称	実施年月	活動	場所
委嘱新作世界初演「The 5th Season」 東アジアの4伝統楽器と西洋の弦楽器(vn,va,vc,cb)のための	2013年	新曲の創作とリハーサル、初演立ち合いAsianArt Ensemble 委嘱作品	ベルリン市 Villa Elisabeth (ドイツ)
CD制作(3枚目の自作品集) 新曲«F. フラグメンツ»ほか22曲の録音	2012年～2013年	自作全曲の録音のスーパーバイザー(WERGOドイツ出版)	レコーディング:神奈川県相模湖(コンサートホール)
ACL韓国での自作曲4作品の韓国初演	2014年5月	ACL韓国主催フェスティバル 招聘作曲家	ソウル市(韓国)
サントリー(公財)サントリー芸術財団主催「作曲家の個展 原田敬子」オーケストラ作品4作品が演奏される(委嘱作品、世界初演を含む)	2015年10月	テーマ作曲家として作曲。全リハーサル(1か月間、40時間)に参加	東京都赤坂サントリーホール大ホール(日本)
NHKFM現代の音楽で特集(2回、100分)対談出演。オーケストラ曲が3曲放送される	2015年12月	特集作曲家として対談で自作について解説(西村朗氏がナビゲーター)	NHK渋谷 全国放送
個展2夜開催、収録・放送(自作曲全5曲のうち1曲が世界初演)	2016年10月	台北現代音楽祭の招聘作曲家として、全リハーサルでの演奏指導、演奏会出席、自作を語る講演など	台北市(台湾)
自作曲「F. フラグメンツ」による舞踊舞台(約45分、台湾初演)	2016年10月	上記音楽祭の教育プログラムの一環として実施、演奏や演出のアドバイスをを行った	忠信中学高等一貫校 ホール 新北市(台湾)
4枚目の自作品集CD「ミッドストリーム」(全11曲)の制作。ブレーメン(ドイツ)放送局の最後の現代音楽プログラムとして収録され、全曲放送。	2014年～2016年	自作全曲の録音のスーパーバイザーを担当、(ショット=WERGO社)および国内版(キングインターナショナル)から出版	ブレーメン放送局(ブレーメン市、ドイツ)
新曲«BAI»作曲 所蔵「フランシス・ゴヤのエッチング」のためのギター曲世界初演	2017年	プラド美術館開館200周年記念委嘱	プラド美術館視聴覚ホール(マドリッド市、スペイン)

東京芸術祭（東京都主催）《三文オペラ》音楽監督として、編作曲、打楽器、指揮で上演	2018年10月 （10回公演）	東京都制作事業（東京音楽大学楽器協力）	池袋西口公園・特設野外劇場
新曲《BAI+》（笙、リコーダー、ギター、二十絃箏）作曲、世界初演	2018年	鈴木俊哉、宮田まゆみ両氏による委嘱	ニュージーランド世界初演
新曲《パーカッション独奏のための》作曲、世界初演	2018年	吉原すみれ氏による委嘱	東京文化会館
舞踊のための新曲 室内楽のための《still/spped/silence》（約45分）世界初演、上演	2019年	第9回シアターオリンピックスによる委嘱、金森穰氏との初協働作品	日露主催シアターオリンピックス（富山県南砺市）
《チェロのための音楽》上記曲の抜粋。演奏会版世界初演	2019年	Francesco Dillon 氏（チェロ）による依頼	イタリア文化会館ホール（東京）
リアルタイムでのピアノ微分調律を伴う新曲《BAI-BAI-BAI》	2019年～ 2021年	吉田沙苗氏（ピアノ）による委嘱作品 CDレコーディング（コロナ禍により公開未初演）	オスロ・アカデミー（ノルウェー）にて録音
《奄美市民歌》全10ヴァージョン作曲	2020年～ 2022年にかけて作曲	奄美市委嘱作品 CD制作、演奏、収録・音楽監修	奄美市文化会館ホール（鹿児島県）
《行きゆんにゃ加那節に捧げる音楽》作曲、演奏世界初演	2020年3月	島唄継承研究創作曲（第3曲） 編成：女声 ヴォーカルソロ、トランペット、トロンボーン、ドラムセット、ピアノ、創作舞踊	SABANI 喜界町（鹿児島県）
ふじの国芸術祭主催 《三文オペラ》音楽監督 新編成版の作編曲、打楽器演奏、指揮。	2021年4月	（公財）静岡県舞台芸術センター委嘱	駿河城跡公園（静岡県）
《ヨイスラ節に捧げる音楽》演奏、世界初演	2022年3月	島唄継承研究創作曲（第4曲） 宮田とも子氏（voc）の依頼による 編成：女声 JAZZ ヴォーカルソロ、ヴァイオリン、アコースティックギター、ピアノ	ASIVI 奄美市（鹿児島県）
《鬼》舞踊と打楽器アンサンブルのための	2020年～ 2022年	（公財）新潟市文化振興財団委嘱 Noism×鼓童 プロジェクト	全国初演ツアー 2022
《徳之島節に捧げる音楽》世界初演	2022年11月	島唄継承研究創作曲（第5曲） 「ベルスーズ奄美」開催、山畑馨氏へのオマージュとして作曲 独奏ヴィオラ、ピアノ、独奏三線と弦楽小アンサンブルのための	奄美市文化センター（鹿児島県奄美市）

NHKFM現代の音楽 放送 原田敬子作品特集 (50分)	2023年2月	全3曲 (独奏曲、室内アンサンブル曲、オーケストラ曲) 解説: 西村 朗 氏	NHKKFM 全国放送
« 鬼 » 舞踊と打楽器アンサンブルのための	2023年12月 ～2024年1月	Noism × 鼓童 プロジェクト	全国再演ツアー
« 鬼 » より第1曲E 演奏会版 世界初演	2024年5月 ～9月	鼓童によるメインツアー 演奏会版の制作	全国初演ツアー
« 新作 »	2022年～	制作中 サキソフォン、ピアノ + α のための	台湾 C h u n - h a o KU(saxophone) 委嘱
« 新作 »	2023年～	制作中5人の尺八と映像のための	東京アーツカウンシル助成、 Shakuhachi5 委嘱

■学会・学術研究会での発表・講演等

表題	単著・共著	実施年月／会場	発表学会の名称
① 「自作 を語る」 ② 「現代日本の創造的音楽 の状況」 ③ 「現代の音楽を実践するた めの若手演奏家への指 導」	テーマ作曲家として招 聘 を 受 け た、①②は 単独講演	2007年11月 ドイツ国立ヴュルツブルク音 ツブルク音楽大学	ドイツ国立ヴュルツブルク音 楽大学主催 国際音楽祭
「原田敬子 自作を語る (3時 間)」 モデレーター: Julius Berger, Robert Brazzale	テーマ作曲家として招 聘 を 受 け た、単独	2008年9月 Asiago市、イタリ ア	国際Asiago音楽祭
① 「現代日本の創造的音楽 の状況」 ② 「自作について」 ③ 作曲科学生作品初演 (指揮および指導)	招聘を受け 派 遣 さ れ た。①②は 単独講演	2009年10月 米国スタンフォード大学 (作曲科) および、カルフォルニア大学バーク レー校 (作曲科) カルフォルニア 州、米国	国際交流基金2009年度派遣事 業

① 「現代日本の音楽～創造的活動を支える環境」 ② ③ 「自作について」	招聘を受け派遣された、単独	2011年11月 ① ドイツ国立ヴェルツブルク音楽大学 ② ドイツ国立ヴェルツブルク総合大学民族音楽学科 ③ スロヴェニア国立リュブリアナ総合大学	国際交流基金2011年度派遣事業、日独交流150周年記念事業
① 全4作品の韓国初演 ② 演奏指導 ③ 「自作を語る」(2時間)	国際招聘作曲家として招聘を受けた、単独	2014年5月 ソウル国立劇場ほか ソウル市、韓国	ACL(韓国支部)音楽祭
「自作を語る ～演奏家の身体内部で起こることを作曲する～」(60分)	研究発表	2014年10月	博士共同研究A(東京音楽大学)
「自作を語る」(45分、対談形式による)	テーマ作曲家として委嘱を受けた、対談形式	2015年10月 サントリーホール(大ホール)東京	(公財)サントリー芸術財団主催「作曲家の個展 原田敬子」 テーマ作曲家 オークストラ作品(4作品のうち2作品が世界初演)
「自作を語る」出演(2夜、100分)	特集作曲家、対談形式	2015年12月 NH(本局スタジオ)東京	NHKFM 全曲自作品による収録放送・西村朗氏のナビゲーションによる
① 「自作を語る」(3時間30分) ② 自作品に係る演奏の指導	テーマ作曲家として招聘を受けた、単独	2016年10月 台北市、新北市	台北現代音楽祭主催 忠信中学高等一貫校での指導含む
「世界初演の新曲を語る」	委嘱作曲家として招聘を受けた、シンポジウム形式	2017年 プラド美術館(視聴覚ホール)マドリッド市、スペイン	プラド美術館主催 プラド美術館創立200周年記念事業
「喜界島の島唄継承に関するフィールドワークと研究発表を含んだ対談」複数の現地文化人および鹿児島大学教授との対談のナビゲータ(4時間)	主催側代表者として実施、対談形式	2018年10月 喜界町役場内会議室よりネット生配信	「伝統の身体・創造の呼吸 vol.2 島唄継承の未来～了知と情熱 躍る喜界島」実行委員会主催

黎明会での講演 ① 「日本の音楽芸術と創造的創作活動」 ② 鹿児島県の音文化（薩摩琵琶、天吹、島唄）	招待講師の依頼を受けた、単独	2018年11月 山形屋 7 F 鹿児島市	NPO法人コンソーシアム黎明（鹿児島市） 注：当時は任意団体
講演（研究発表）「伝統の身体・創造の呼吸 vol.2 島唄継承の未来～了知と情熱 躍る喜界島」実施について	講師の依頼を受けた、単独	2019年5月 法政大学、東京	法政大学 沖縄奄美研究所内 奄美シマウタ研究会主催 （主幹：酒井正子 川村女子学園大学名誉教授）
基礎講座（オンデマンド動画 120分）鹿児島本土と南西離島の伝統の音文化継承	講師の依頼を受けた、単独	2022年11月 東京音楽大学	東京音楽大学＝文化庁補助事業（主幹：福田裕美 准教授）
研究発表およびナビゲーション「鹿児島本土と南西離島の伝統の音文化継承」	講師の依頼を受けた。 シンポジウム登壇形式	2023年2月 東京音楽大学 （池袋校舎Bホール）	東京音楽大学＝文化庁補助事業（主幹：福田裕美 准教授）
「コンクールの功罪」 研究発表	単独	2023年6月 東京音楽大学（池袋校舎）	東京音楽大学 博士共同研究
「消えゆく言語のうた ①島唄継承の未来 ②唄われなくなりつつある島唄について（実演付）（3時間半）	① 研究報告、単独 ② 島唄実演のゲスト1名と	2024年3月 右に同じ	鹿児島大学国際島嶼教育研究センター（奄美分室）主催 ゲスト唄者：前山真吾氏
「奄美島唄の継承に創造は必要か？」（30分）	招聘を受け講演、単独	2024年3月 鹿児島大学稲盛記念館（鹿児島市）	鹿児島大学法文学部附属「鹿児島の近現代」教育研究センター主催
「消えゆく言語のうた～創造的発想による島唄継承の未来への試み」（25分）	招聘を受け講演、単独	2024年10月 鹿児島大学稲盛記念館（鹿児島市）	日本学術会議主催 （九州沖縄大会）
「鹿児島伝統の薩摩琵琶～継承の今日」県指定無形文化財保持団体 薩摩琵琶同好会創立100周年記念の年に（1時間）	研究報告、単独	2024年12月 山形屋 7 F （鹿児島市）	NPO法人コンソーシアム黎明 主催「黎明会」

■競争的研究費等の研究課題

タイトル	制度名・研究種目	提供機関	研究期間	研究概要
現代日本の創造的音楽の状況	講演と演奏、作曲活動に対して、国際交流基金2009年度、2011年度に派遣を受けた（欧州、米国へ）	国際交流基金	2006年～現在まで	現代日本の創造的音楽環境が、特に若い世代にとって厳しいことを認識し、文化政策について関係者へのヒアリングや資料の参照を行い、現状を認識、今後について考察する。またその際に、主に西洋芸術音楽のメッカである欧州、また別の形で実践している米国において現状を発表し、意見交換を行って
鹿児島県の音文化（本土、奄美群島の各々）の継承危機について、創造（作曲）を伴った継承の可能性についての研究ほか	1. 芸術創造活動に対する助成（多分野創造芸術） 2. 教育機関による客員研究員制度（研究経費の助成）	助成実績：芸術文化振興基金、鹿児島県庁、（公財）鹿児島県文化振興財団 宝山ホール、かぎん文化財団、特別協賛：鹿児島銀行、MBC開発 後援：喜界町、喜界町教育委員会 寄付：複数の個人の方々より 教育機関：鹿児島大学国際島嶼教育研究センター	2012年～現在まで	継承危機が叫ばれている鹿児島本土と奄美群島の音文化についての実態調査を、継承者のみならず、文化行政ほか多様な人々への対談方式のヒアリングを通して行っている。

■その他（自由記述）

〔賞歴〕

秋吉台国際作曲セミナー 奨学生賞（室内楽曲）
日本音楽コンクール 第1位（室内楽曲）
安田賞（上記の副賞）
E.ナカミチ賞（海外派遣賞）
山口県知事賞（室内楽曲）
芥川作曲賞（オーケストラ曲）
中島健蔵音楽賞（箏 独奏曲。伝統楽器の創造的創作に対する評価）
尾高賞（オーケストラ曲）
輝く女性賞（鹿児島県の音文化継承調査と研究、その発信事業に対して。
鹿児島ソロプチミスト栄誉賞）

〔間接的な関係賞〕

ワールドメディア大賞ドキュメンタリー部門金賞（ドイツ、2024年）
（自作品《鬼》の舞台制作プロセスTV番組：BSN新潟放送局 坂井悠紀プロデューサー制作）

〔第三者による原田敬子論考、批評など（新聞を除く出版物）〕 抜粋

『作曲家訪問 原田敬子』（2005年1月）木下晃（月刊 音楽の友）

『特集 原田敬子～無境界線の音楽』（2009）Patrizzia Angeloni によるinterview（イタリア）

『交遊抄 原田敬子』（2012年1月27日 日本経済新聞朝刊）日経記者による執筆

『Composing Japanese Musical Modernity』 2013,

The Univ.of Chicago Press by Bonnie BC Wade Composing Japanese Musical Modernity,
(uchicago.edu)（米国）

『Articles and CD booklet of Keiko Harada's midstream』 by Prof.Stefan Drees (2014～2016)
（ドイツ） stefandrees.de/publikationen.html

『Keiko Harada Portrait 』 by Prof. Stefan Drees (2015) アンサンブル・モデルン発行季刊誌
（ドイツ）

『Musik Texte 158』（自作品集 CD その4 ‘midstream’ review CD) 2018 August
（ドイツ）

ロームシアター京都 公式 HP掲載 有識者によるレビュー 原田敬子新曲《鬼》

京都初演時の批評 2022 年 9 月 日本、執筆 能登原由美

「Noism×鼓童「鬼」公演評 「鬼」の正体を暴く東西の音、身体」 | コラム&アーカイヴ |